

2011年10月27日

東急車輛製造株式会社

会社分割（吸収分割）および事業譲渡に関するお知らせ

東急車輛製造株式会社（本社：横浜市金沢区大川3-1、代表取締役社長：金田一郎、以下「当社」）は、親会社である東京急行電鉄株式会社（本社：渋谷区南平台町5-6、代表取締役社長：野本弘文、以下「東急電鉄」）が、2011年10月27日に東日本旅客鉄道株式会社（本社：渋谷区代々木2-2-2、代表取締役社長：清野 智、以下「JR東日本」）および新明和工業株式会社（本社：兵庫県宝塚市新明和町1-1、代表取締役社長：大西良弘、以下「新明和工業」）との間で株式譲渡契約を締結したことを受け、同日開催した当社臨時取締役会において、鉄道車両事業および立体駐車装置事業について、2012年4月1日をもって会社分割（吸収分割）を行うことを決定いたしました。

また、当社子会社である東急車輛特装株式会社（本社：港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル、代表取締役社長：柏倉陽一、以下「東急車輛特装」）につきましても、2012年4月2日をもって当社が保有する東急車輛特装の全株式を新明和工業に譲渡することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 事業譲渡の経緯

当社は1948年8月の創業以来、鉄道車両、特装自動車および立体駐車装置の製造を通じて日本の交通インフラを支えてまいりました。しかしながら、近年の需要の激減による市場縮小や一層の競争激化など、各事業を取り巻く環境は極めて厳しい状況が続いており、事業環境の急激な変化に的確に対応し、事業を継続していくためには、抜本的な対策が急務でありました。

このたび、親会社である東急電鉄は、当社の今後の各事業環境を鑑み、事業の継続および将来の事業基盤強化を図るための資本政策を検討した結果、鉄道車両事業をJR東日本へ、特装自動車事業および立体駐車装置事業を新明和工業へ譲渡することが最善であるとの決断に至りました。



美しい時代へ—豊かさを造り、未来を創る

東急車輛製造株式会社

2. 事業譲渡の詳細

i) 鉄道車両事業

2012年4月1日付をもって、車両事業部門、一般管理部門および当社子会社「東急車輛エンジニアリング株式会社」、「京浜鋼板工業株式会社」の2社を新たに設立した車両事業承継会社として会社分割（吸収分割）し、2012年4月2日付をもって、当該株式を東急電鉄がJR東日本に譲渡いたします。

ii) 立体駐車装置事業

2012年4月1日付をもって、パーキングシステム事業部門および当社子会社「東急パーキングシステムズ株式会社」を新たに設立した立体駐車装置承継会社として会社分割（吸収分割）し、2012年4月2日付をもって、当該株式を東急電鉄が新明和工業に譲渡いたします。

iii) 特装自動車事業

2012年4月2日付をもって、東急車輛特装の子会社「東急車輛サービス株式会社」を含めた東急車輛特装の株式全てを当社が新明和工業に譲渡いたします。

なお、当社は、会社分割（吸収分割）・株式譲渡に伴い、2012年4月1日以降は、社名変更をすると共に、横浜製作所の土地およびパーキングシステム事業部門ならびに東急車輛特装が使用しております工場建物他を保有する資産保有会社として存続する予定です。

3. 日程（予定）

- i) 吸収分割契約締結・・・2011年11月上旬
- ii) 臨時株主総会・・・2011年12月上旬
- iii) 債権者異議申述公告・・・2011年12月上旬
- iv) 吸収分割効力発生日・・・2012年4月1日
- v) 株式譲渡日・・・2012年4月2日

●○本件に関するお問い合わせ先○●

東急車輛製造株式会社

社長室総務部（広報）武内・大川

TEL : 045-701-9766

以上



美しい時代へ—豊かさを造り、未来を創る

東急車輛製造株式会社